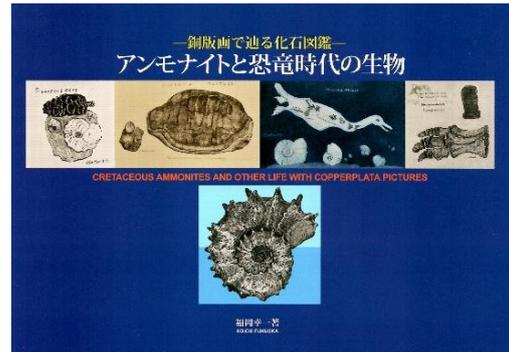


**成城学園 100周年記念事業 — これからもまちとともに —**  
**夏休み！恐竜・化石ギャラリー 期間限定・無料一般公開！**（事前予約制）

**日時：2025年7月19日（土）～7月23日（水）**

**場所：成城学園 杉の森館 恐竜・化石ギャラリー（成城学園内）**

**“銅版画家・アンモナイト研究者”福岡幸一先生 × “恐竜博士”真鍋真先生とのトークショーも開催**



学校法人成城学園（東京都世田谷区 理事長：宮島 和美）は、「成城学園 100周年記念事業 — これからもまちとともに —」の一環として、スピノサウルスやティラノサウルスなど希少な化石約 150 点以上を展示している「成城学園 杉の森館 恐竜・化石ギャラリー」（以下、恐竜・化石ギャラリー）を、2025年7月19日（土）～7月23日（水）の5日間、無料一般公開いたします。

そして今年、銅版画で迎える化石図鑑『アンモナイトと恐竜時代の生物』の作者・福岡幸一先生の版画を特別展示（7月19日～21日）いたします。また、7月19日（土）には、福岡先生と、国立科学博物館 名誉研究員であり本ギャラリーを監修された“恐竜博士”こと、真鍋真先生とのトークショーも開催いたします。

◇ **成城学園 恐竜・化石ギャラリー夏休み特別公開概要** ◇

- 【期 間】：2025年7月19日（土）～7月23日（水）5日間  
10：00～16：00（最終入館 15：30） ※最終日は15時まで（最終入館 14：30）  
※7月19日（土）～21日（月）は、福岡幸一氏 版画・原画展も同時開催  
★**福岡幸一先生・真鍋真先生トークショー「化石と銅版画の世界」**  
7月19日（土）①11：10-11：40 ②13：00-13：30  
★**福岡幸一先生・真鍋真先生サイン会**  
7月19日（土）①11：40-12：40 ②13：30-14：30（予約制）  
※サイン会のご参加には、事前にサイン会専用のお申し込みが必要です。（各回20組）  
※参加ご希望の方は、サイン会専用お申し込みと当日書籍販売コーナーの書籍購入レシートが必要です。1組1冊までとなります。  
※開始・終了時間は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。  
※福岡先生、真鍋先生への質問は1つまでとさせていただきます。  
※サイン会のチケットをお申込みされた方もギャラリー・トークショー観覧いただけます。

【場 所】：成城学園 杉の森館 恐竜・化石ギャラリー

【入 場 料】：無料

【予 約】：完全予約制 専用予約サイトよりお申し込みください。

予約時間 10：00、11：00、12：00、13：00、14：00、15：00（最終日は14：00）

各時間 定員200名 ※1回のお申込みで、4名までお申込みいただけます。

・必ず成人の方が同伴してください（お子様だけのグループはご遠慮ください）

・未就学児も人数に含まれます。

【申し込み方法】：下記予約専用ページからお申し込みください。右図のQRコードをご利用ください。

<https://teket.jp/10157/50829>

【アクセス】：小田急線成城学園前駅中央改札北口徒歩4分（<https://www.seijo.ac.jp/access/>）

【お問い合わせ】：成城学園 企画広報部 [kikaku@seijo.jp](mailto:kikaku@seijo.jp)



◆期間中 毎日開催！“お面作り”のワークショップと恐竜・化石ギャラリーをもっと楽しく見学する小学生向けワークシート「探検！発見！化石ワークシート」もご用意しました。

●<お面作りワークショップ>

毎年大好評の塗り絵のお面作りのワークショップを今年も実施いたします。  
 期間中毎日先着 300 名の来館者対象に、開催を予定しています。  
 「恐竜・化石ギャラリー」にいる恐竜・海棲爬虫類のお面を、ご自分で想像しながら色付けし、お面作りをお楽しみいただけます。  
 対象：期間中毎日ご予約時間毎先着 50 名（小学生以下）、計 300 名  
 参加費：無料

●恐竜・化石ギャラリーをもっと楽しく見学しよう。<探検！発見！化石ワークシート>

Vol.1 ギャラリー内の IMAGINE POINT を読んで地球の歴史、恐竜について考えてみよう！（高学年向け）  
 Vol.2 ギャラリー内に展示されている化石を時代別に探してみよう！何が見えてくるかな？  
 Vol.3 ギャラリーを見学して、「過去を知ること、未来を想像しよう」地球の未来を想像しよう！  
 対象：期間中毎日 小学生以上対象  
 参加費：無料

**福岡 幸一氏（ふくおか こういち）氏 プロフィール**

1947 年生まれ 北海道北見市生まれ。

■日本美術家連盟会員／春陽会会友／全道展会員／日本古生物学会会員

1968～全道美術協会展（版画）'68 知事賞受賞 '88 会員、  
 1987～春陽展（版画）'10 会友賞受賞 '24 会友賞受賞  
 2000…北海道新聞社より『北海道アンモナイト博物館』刊行  
 2006…三笠市立博物館／－1 億年の時空を刻む化石の素顔－  
 2007…中川町自然誌博物館／「アンモナイトの技芸と学術」  
 2010…北海道大学総合博物館開館 10 周年企画展／「アンモナイト銅版画」  
 2014…深川・アートホール東洲館／「北海道アンモナイトの世界」  
 2016…中川町自然誌博物館／銅版に刻まれた化石たち展  
 ” …三笠市立博物館／銅版に刻まれた博物館コレクション展



2016…札幌時計台ギャラリー 全館／  
 福岡幸一作品展 50 年をたどる  
 2020…東京・文房堂ギャラリー／  
 北の風土を刻む 福岡幸一 銅版画の世界  
 2022…北隆館より『アンモナイトと恐竜時代の生物』刊

**真鍋 真（まなべ まこと）氏 プロフィール**

1959 年生まれ。東京都出身。

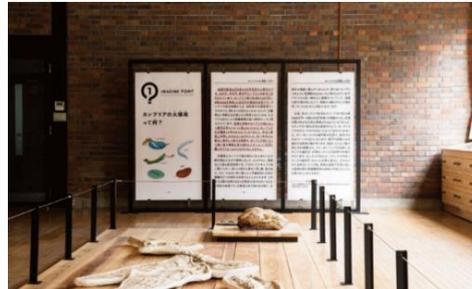
国立科学博物館・名誉研究員、群馬県立自然史博物館・特別館長。横浜国立大学教育学部卒業、米イェール大学大学院修士課程修了、英ブリストル大学大学院博士課程修了。PhD。1994 年から 2025 年 3 月まで国立科学博物館に勤務し、副館長、研究調整役などをつとめた。恐竜や古生物の図鑑、絵本、著書など多数。中生代の化石から爬虫類や鳥類の進化を明らかにしようと、日々、物言わぬ化石に心の中で語りかけている。



©田中健一

■「成城学園 杉の森館 恐竜・化石ギャラリー」について

恐竜・化石ギャラリーは、“恐竜博士”としても知られる、国立科学博物館 名誉研究員 真鍋真氏総監修の下、2020 年 11 月に学園内の旧校舎を改装し、開設・開館した小さなギャラリーです。「化石」をきっかけに、子供たちに「もっと知りたい」という“知”の探求心を育ててもらいたいという想いから、成城大学・卒業生のコレクターから寄贈・提供いただいた化石を中心に、古生代・中生代・新生代の海洋生物と陸上生物の化石など約 150 点を展示しています。



**成城学園砧移転 100 周年事業 – これからもまちとともに –**

成城学園は、現在の地・成城に移転して 2025 年で 100 周年を迎えました。  
 成城学園とまちに関するトリビアを楽しみながらご覧いただける「成城学園砧移転 100 周年事業 – これからもまちとともに –」特設サイトを作成しました。成城学園の施設を活用した様々な移転 100 周年記念行事の関連ニュースもこちらのサイトで発信しています。（<https://www.seijogakuen.ed.jp/iten100th/>）